

愛媛県立新居浜病院ニュース

vol.4 平成19年1月発行

発行元 愛媛県立新居浜病院 編集 地域医療連携室 〒792-0042 新居浜市本郷三丁目1番1号
代表電話 (0897)43-6161 FAX (0897)41-2900 <http://www.eph.pref.ehime.jp/epnh/>

◆◆◆新年のご挨拶◆◆◆



事務局長 石河 光一

新年おめでとうございます。昨年は、悠仁親王のご誕生に、日本中が祝福ムードに包まれた一方、いじめによる子供の自殺、虐待、飲酒運転による事故など、痛ましい事件が多発しました。また、北朝鮮での核実験、国内では医療問題が続出し、ひとつしかない命の重み、大切さを痛感した年であり、昨年の漢字に「命」が選ばれました。そんな状況の中で皆様と共にともかく健康で新しい年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

県立新居浜病院では、医療の内容や質について知りたいという患者様のご要望への対応や、病院の存続・発展を図るには、医療本体の質的水準の維持・向上が必要であること、医療の質的評価や事故防止に向けた病院管理の徹底などが重要な問題であることなどから、昨年12月に財団法人日本医療機能評価機構による病院機能評価を受審しました。受審メリットとしては①評価結果を院内に掲示、内外に広報することにより、病院医療に対する信頼の向上が期待できる、②病院の現状を客観的に把握することができ、改善すべき問題点が明瞭になる、③効果的で具体的な改善目標が設定でき、改善に向けた確な取り組みが可能となる、④第三者から指摘されることにより、職員が共通の問題意識を持つとともに、改善意欲の向上が期待できる、⑤受審に向けた準備自体が、医療の質の向上と効果的なサービスの改善につながる等があることを考えました。結果は、まだ出ていませんが、この間全職員が一つの目標に向かって一丸となって取り組みできたことは、大変意義があったと思っています。

これを契機として改善できたこともありました。引続き県立新居浜病院は、東予救命救急センターを有効に活用するとともに、東予地域の三次救急及び新居浜・西条圏域の二次救急、小児救急等の救急医療や肺・心臓血管治療や脳血管治療等の高度医療において、良質な医療を提供し、また、災害拠点病院としての役割を果たすとともに、東予地域における結核医療や感染症治療を担っていくこととしていますので、地域の皆様にご理解をいただきたいと思います。

最後になりましたが、新しい年が皆様にとって良い年となりますようお祈りいたします。



ボランティアだより

～ボランティアスタッフが活躍しています！～

昨年より院内で活動していただけるボランティアスタッフを募集していますが、お蔭さまで順調に参加者が増え、これまでに絵画や俳句の提供・掛替え、再来受付機の操作補助や外来フロアでのご案内、和紙人形の展示などの活動を行いました。今年もこうした取組を継続し、患者様の療養環境が少しでもより良いものとなるよう努めたいと思います。



我が県立新居浜病院脳神経外科しかできないこと！



医監部長 白石 俊 隆

私が、東予救命救急センターに脳神経外科(以下脳外科)を作れとの命を受け赴任したのが、平成4年ですから、はや15年近くも経っております。赴任したときの病院正面の大きく美しい桜の木が今でも思い出されますし、今でも春になると美しい姿を見せてくれます。私の使命は、救命救急センターに脳外科を作る事でしたが、救急医療の場では脳外科疾患はかなりの割合で搬送されて来ますので、当院の脳外科の存在が知られる様になれば自然にその患者数は増加してくると思っておりました。然し乍ら、地域の人々に信頼されている証拠は、救急よりはむしろ普段の外来診療の初診患者さんの数であり、また病気を発症する前になんとかする、すなわち予防的な治療(手術件数)であろうと思います。そのためには、最新の診断医療機器の導入(CT、MRI、脳血管撮影装置、RI検査装置)、最新の治療機器の導入、そして何より最新の手術治療ができる技量が必要です。そして、もう一つは、地域の方々への啓発活動でしょう。啓発活動は、町内会、会社OB、教員OB、老人会、介護職員、薬剤師、新居浜市の出前講座などなど、さまざまな機会をつくって講演を行ってきました。一方で、一般開業医の先生方にも脳外科の最新治療をご紹介することも行ってきました。その結果、別紙のグラフの如く、手術件数は

年々増加して参りました。医術は、日進月歩です。今や種々の専門医制度があり、脳外科一般の専門医だけでは十分ではなく、さらに細分化されております。現在、当院の脳外科医師3人全員が脳外科の専門医で、私が、脳卒中専門医、脳神経血管内治療専門医、神経内視鏡専門医を取得しております。これからますますこういった専門性が、患者さんに最新の良質の医療を提供する上では重要になってくることでしょう。そして、当院では治療困難な症例については、その症例の治療が日本で最も優れた医療施設を紹介するか、その医師を招聘し当院で治療するといった体制をとっています。現在最も当院と関連が深い他の医療機関は、東京女子医科大学脳神経センター、藤田保健衛生大学脳神経外科ですが、その他の医療機関とも必要であればいつでも紹介できる体制に有ります。

現在愛媛県における神経内視鏡治療においては、私が指導的立場ですし、パーキンソン病に対するDBS(脳深部刺激療法)は愛媛県内では当院が唯一の治療機関となっております。また、紙面の関係で詳しく述べられませんが、脳死からの臓器提供可能施設です。今後とも患者さんの期待するものを、満足がいくように且つ素早く提供できる脳外科で有り続けたいと思っておりますのでよろしくお願い申し上げます。

◆脳神経外科の医師をご紹介します。



部 長 田 中 英 夫

平成13年から勤務しております。脳卒中、頭部外傷などの救急疾患をはじめ、頭痛、めまい、ふるえ等、脳疾患一般の診断治療を行っております。特殊な治療としてパーキンソン病に対する脳深部電気刺激療法を行っており、愛媛県内では当院でしか施行できず、その有用性も高いため今後症例を増やしていきたいと考えております。紹介いただけるようお願い申し上げます。



医 長 斉 藤 正 裕

平成17年4月より当院脳神経外科で診療を行っております。当院は三次救急病院であり、脳卒中の救急患者様の診療に携わることが多いです。迅速な診断、治療を行い、東予地区の救急医療に貢献できるようがんばっていきたくて考えております。また、他の脳神経疾患においても、よりよい医療を患者様に提供できるよう精進いたしますと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

NST(栄養サポートチーム)活動について

当院では、平成17年2月からNST活動(栄養サポートチーム)を行っています。また、平成18年1月には、日本静脈経腸栄養学会のNST専門療法士認定教育施設に認定され、栄養サポートチーム専門療法士も2名います。(現在、専門療法士資格を取るため受験生も多数おります。)

☆NSTとは・・・

Nutrition Support Team の略語です。医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師・管理栄養士・医事課が職種を超えて横断的なチームを作り、患者様の病気や状態に適した栄養管理の支援・アドバイスを行います。

☆目標

チームで知識・技術の向上をはかり、それぞれの特性を生かし、議論をし、問題解決の出来るNSTをめざします。

☆活動内容

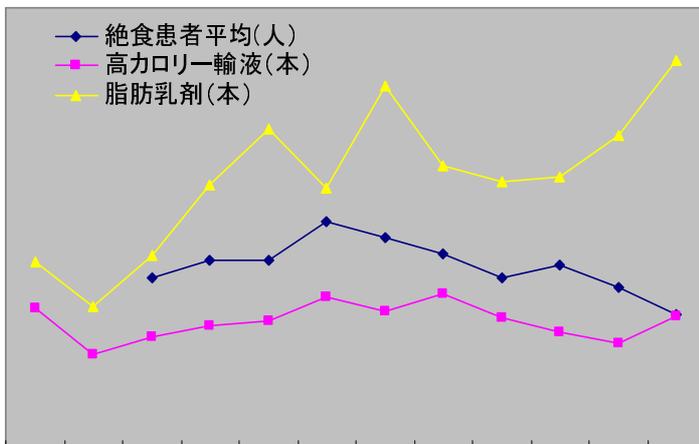
栄養が不足すると・・・

- ① 病気や傷が治りにくい
- ② 抵抗力が弱くなる
- ③ 病気に罹りやすい
- ④ 入院が長引く

栄養状態の良い人に比べるとこのような症状が出やすくなります。これらの予防のため、NSTでは患者様の食事の様子を見に行ったり、食べ方、食事の形態内容、点滴の内容や量を多職種で見っていきます。退院・転院時に生活・お薬・食事等の相談にも対応します。



☆活動効果



H15年10月 H16年5月 H16年11月 H17年5月 H17年11月 H18年5月

患者様個々の食習慣や身体状況にあわせた栄養サポートをすることにより、栄養状態が改善し、病状も良くなり、退院できた患者様も多くいらっしゃいます。また、左図のようにNST活動が本格化した後、著明な効果が出てきています。特に毎週水曜日のラウンドにおいては、患者様とのコミュニケーションを大切にしながら訪室するため、食事を楽しみにして下さる患者様も増加しました。また、胃ろうから栄養剤の注入をしておられる患者様に対しても、嚥下訓練を行い、少しずつですが食べられるようになりました。このように、生命にとって食事がとても大切なことであると認識し、NST一同今後とも愛情をもって患者様にかかわりが出来るよう努力していきます。

* 高齢者の食事・経鼻栄養・栄養管理・嚥下評価及び訓練・胃瘻等についてのご相談はこちらまで
栄養管理室 43-61661 (内線1290)

外来各科診療予定表

(平成19年1月1日現在)

受付時間

午前8時30分から11時まで、午後1時30分から4時まで

診察時間

午前は9時から、午後は2時から

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
内科	午前	西山誠一	森岡紀勝	西山誠一	西山誠一	三根生和明
		近藤誠司	田村達司郎	遠藤慎治	近藤誠司	遠藤慎治
		腎・高血圧 赤松明	呼吸器 塩出昌弘	循環器 森岡紀勝	呼吸器 塩出昌弘	田村達司郎
	午後	総合外来 越野雅夫	総合外来 越野雅夫	総合外来、腎・高血圧 赤松明	総合外来 越野雅夫	総合外来 越野雅夫
		呼吸器 田口禎一郎	肝炎 近藤誠司	坂上智城	総合外来 第1・2 赤松明 第3・4・5 越野雅夫	循環器 西山誠一 一般内科 坂上智城
		呼吸器 塩出昌弘	一般内科 赤松明	田村達司郎		
		循環器・一般内科 三根生和明		循環器 三根生和明		
小児科	午前	岡本健太郎	第1・3 田内久道 第2・4 岡本健太郎 第5 千阪綾	千阪綾	千阪綾	第1・2 千阪綾 第3・4・5 岡本健太郎
		千阪綾	予防接種 または健康診断 (千阪綾)	予防接種 または健康診断 (岡本健太郎)	第1・3アレルギー外来 (楠目和代) 第2・4・5 予防接種 または健康診断 (岡本健太郎)	循環器外来 (松田修)
	午後	千阪綾	岡本健太郎	専門外来(岡本健太郎)	岡本健太郎	第1 岡本健太郎 第2・4 手塚優子 第3・5 千阪綾
		予約外来(岡本健太郎)	予約外来(千阪綾)	予防接種(千阪綾)	予約外来(千阪綾)	
外科	午前	矢野守	矢野守	延原研二 上田重春	喜安佳人	矢野守
	午後	手術	勝原和博	延原研二 乳腺・甲状腺専門外来	手術	山本洋太
整形外科	午前	新居大	加藤大輔	加藤大輔 (腰痛外来含む)	新居大 (リウマチ外来含む)	加藤大輔
		平尾文治		新居大	平尾文治	
	午後	ギプス等	手術	平尾文治	検査等	手術
脳神経科	午前	白石俊隆	手術	白石俊隆	白石俊隆	田中英夫
		齋藤正裕		田中英夫	田中英夫	齋藤正裕
	午後	検査	手術	検査	検査	検査
心臓血管科	午前	北條禎久	井村真里	手術	北條禎久	井村真里
	午後			手術		
皮膚科	午前	石丸崇史	石丸崇史	石丸崇史	石丸崇史	石丸崇史
	午後	石丸崇史	手術		手術	石丸崇史
泌尿器科	午前	辻村玄弘	天野慎二	辻村玄弘	辻村玄弘	天野慎二
	午後	手術	検査・処置	検査・処置	手術	
耳鼻咽喉科	午前	横井隆司	横井隆司	横井隆司	横井隆司	横井隆司
	午後	手術	横井隆司	手術		横井隆司
放射線科	午前					
	午後		篠原功		山本浩司	
麻酔科		休診				

☆小児科の予約外来、専門外来(アレルギー外来、循環器外来含む)、予防接種、健康診断は事前予約制となっております。

☆泌尿器科の午後診につきましては、手術・検査等で休診や担当医が交代することがありますので、お電話にてご確認ください。



愛媛県立新居浜病院

代表電話(0897)43-6161